

念仏塚

善福寺境内

親鸞聖人 毒蛇濟度旧跡
善福寺より国道 20 号線を
笹子方面に向かった、笹子町
吉久保には親鸞聖人が毒蛇濟
度をされたという「葦ヶ池」跡
と毒蛇濟度旧跡の地を伝える
石碑と念仏塚碑が建立されて
いる。近くにはその昔、池の
畔に阿弥陀堂があったことか
ら阿弥陀海という地名も残っ
ており、その脇の道を阿弥陀
街道と呼んでいたようだ。

地域の伝統である、笹子の追分人形(人形浄瑠璃)
の演目として「吉窪美人鏡 親鸞聖人御法海 葦ヶ
池 毒蛇濟度之段」が今でも演じられており、そ
の物語を伝えている。

毒蛇濟度を伝える善福寺所蔵の『甲陽阿彌陀海
道念佛塚之略縁起』によると、聖人が池に投げ入
れた石は「名号石」とされ、後に池が干上がったこ
とで石が出土し、一堆の塚を築き奉納したところ、
およそ 64, 384 個あったとのこと。



善福寺 念仏塚 1



善福寺 念仏塚 2

後の享保年間に自国他国の諸人が競って名号石
を採取したところ、石が激しく鳴動したという。よっ
て官命により採掘れてしまった石を取り戻し奉納し
た。その際、塚を調べたところ、その下から香と光
を放つ名号の書かれた石が出土されたので、恐れて
元に納めたという。その一つが善福寺に安置されて
いる。

善福寺境内には、念仏塚があり(本堂再建時に
移動)、その下には名号石が埋設されているという
伝えがあるが、確認はされていないとのこと。